

仙台市総合計画と都市計画マスタープランへの提言

～仙台活性化まちづくり2030 中間提言～

仙台商工会議所

仙台活性化まちづくり2030 検討委員会

課題・危機感

社会経済環境が変化する大きな転換点

都心市街地の課題

- ▼復興優先による市街地更新の遅れに起因する都市間競争力の低下
- ▼中心部各エリアの個性・魅力の減少（駅前一極集中）
- ▼1階の賑わい不連続（都心の平面駐車場、住宅の増加）

商業環境の課題

- ▼商圈人口の減少、吸引人口の減少
→商業環境の競争激化、電子商取引、巨大SC
- ▼大事業承継時代、ナショナルチェーンの増加

仙台市の経済課題（市内総生産）

- ▼復興需要（4千億円）のリバウンドによる建設業、卸売・小売業の衰退
→雇用が減少し、生産人口の流出加速
- ▼社会経済的逆境の中でも、市内総生産5兆円を達成し雇用を創出

人口に関する課題

- ▼生産年齢人口の減少（2015→2030年に8000人（1%以上）減）
- ▼若者の流出（東京圏へ3500人移出）
- ▼少子高齢化
・高齢者福祉需要の急増

観光・交流の課題

- ▼日本国内からの交流人口の獲得とインバウンドの地域経済への反映
- ▼発信力、キラーコンテンツの不足
・仙台らしさ、文化、魅力の減少
・魅力の磨込み不足、リピーター獲得へ

～人口110万人・総生産5兆円をめざして～ 【挑戦都市・仙台】

ビジョン ○方向性

具体例▶

巡り楽しむ回遊都市

- エリアマネジメントによるシンボルエリアの魅力強化
- 民間投資・公共投資の相乗効果による拠点強化
- 個性豊かな都心エリアの拡大強化と住環境整備
- 歩きやすく居心地の良い環境整備、巡りやすい交通整備

個性で稼ぐ商都

- 地元に愛される居心地の良い店舗・街の強化
- 伝統や文化を受け継ぐ仙台らしい店舗・街の強化
- 豊富な品揃えや先進サービスと杜の都での体験の連携強化

付加価値を高める研究開発都市

- 大学や放射光施設を活かした研究開発により稼ぐ街に
- チャレンジ&イノベーションを促す環境強化
- 産業の高度化と雇用の多様化による生産性向上

若者を惹きつける文化創造都市

- 国際的・高水準な文化芸術の創生
- 歴史・風土を活かし豊かで高度な教育環境の創出
- スローライフな暮らしやすく子育てしやすい環境づくり

東北の拠点となる国際交流都市

- 東北循環ネットワークのハブ機能の強化
- 東北観光のベースキャンプ機能の強化
- 仙台と海外を直結し、杜の都での体験の強化

社会が大きく変化する時代においても持続的な経済成長（SDGs）のために、多様な人や企業が仙台でチャレンジ（挑戦）しやすい環境づくりとともに、官民協働による既存の枠組みを超えたチャレンジ（挑戦）を積極的に推進し仙台発の新たな価値を創出する。

民間

官民共創挑戦プロジェクト(PPP)

行政

・近代建築やキャンパスの整備 ・老朽建物の改築、リノベーション ・1階賑わい機能の誘導	・定禅寺通エリアの活性化 【現代美術館、ホテル...】 ・新庁舎と新市民広場の一体的な機能配置 【商業交流、交通結節機能...】 ・広瀬川一帯の環境整備 【荒川・羽生ミュージアム、川床...】 ・音楽ホールを契機としたまちづくり ・交流の顔になる仙台駅周辺再開発の推進 ・「ウラ街」エリアの個性化 ・都心循環バス・高速バスターミナル	・老朽建物の更新及び機能の誘導 （容積緩和、税制優遇、補助金） ・平面駐車場規制、附置義務緩和 ・マンションの規制と誘導 ・歩道拡幅、歩行者優先エリア ・防災・環境先進都市
・こだわりの個店の推奨 ・老舗の顔が見える業態連携 ・インバウンド対策 ・ソフト・ハード両面の受入態勢整備 ・誘客・情報発信	・商店街のテナントマネジメント ・地域経済循環の向上（地消地産） ・プロスポーツを活かしたまちづくり ・キャッシュレスとデータ利活用でスマートに稼ぐ商店街	・賑わいづくりの仕組み化 ・商業業態の多様化にむけた固定資産税の抑制等 ・大規模商業施設の適正配置
・研究開発投資 / 大学の情報発信 ・ビッグデータ解析 ・生産性向上 ・新形態ワークプレイスの供給	・放射光施設の活用 / インキュベーション ・ICT官学民連携 / データセンシング ・X-Tech, 自動循環バス, AIタクシー ・起業・小さな商売の強化	・科学産業への優遇政策マッチング支援 ・国家戦略特区の活用 ・経済成長戦略の推進
・エンターテイメントの強化 企業の人事制度改革 ・UIJターン受入 ・女性が活躍しやすい仕組み ・ICTホームオフィス	・高水準なアートコンテンツ制作強化 ・歴史的建造物の再生・利活用 ・インターン / 就業就農体験の充実 ・キャンパスタウン、街中の教育・研究 ・空き家活用したコミュニティ拠点	・文化政策によるまちづくり ・子育て・教育支援の充実 ・高齢者のコミュニティ支援
・宿泊施設の供給強化と多様化 ・百貨店の免税カウンターを拡充 ・インバウンド動向を把握	全国広域エリアとの連携, Core Value の発信 ・国際交流、留学生増 ・MICE誘致 ・東北・仙台の文化観光情報発信拠点整備 ・地域資源を発掘、魅力を磨く →体験型エンターテイメント、リピート率UP ・海外渡航の推奨、イン・アウトの両立	・仙台東道路、仙台港、空港へのアクセス向上と物流環境の整備 ・交流人口活性化戦略の推進 ・イベントの手続・規制緩和